

雨にも負けず！子どもたちが大鳥神社祭に参加

つくし園だより



第176号
2025年
9月1日発行

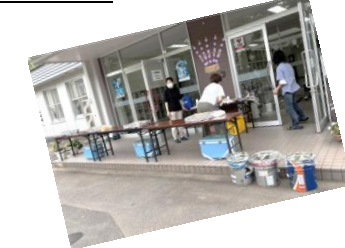
発行責任者
児童養護施設
黒松内つくし園
施設長 藤田 剛
〒048-0101
黒松内町字
黒松内 562-1
■TEL
0136-72-3033
■FAX
0136-72-4066

8月26日(火)大鳥神社祭本祭の行列に本園の小中学生31名と職員6名、実習生3名が参加しました。

当園では毎年神社の行列や町内会の子ども会によるお神輿に参加しており、子ども達は元気いっぱい町内を練り歩きました。

朝8時に神社前に集合し9時半に出発。あいにくの雨模様でしたが子ども達も誰一人挫けることなく夕暮れまでゴールの駅前めざし力強く歩き切りました

行列最初の神酒所となる当園ではお菓子やジュースを準備し、華やかなお祭りの行列を幼児さん達と一緒に出迎えました。幼児さん達のお目当てはやはり「獅子舞」。迫力のある獅子舞に怖がりながらも勇気を出して頭を噛まれ、邪気を払い無病息災、招福を祈りました。また、「踊り山」の踊りでは、見物しながら一緒に踊る幼児さん達のかわいい姿に職員の心も自然と踊っていた様子でした。



豊浦町へ海水浴

8月5日(火)子ども達と職員あわせて60名が豊浦町の海水浴場へ出かけました。中高生数名が職員と共に先に現地入りしテント設営等の準備も一緒に手伝ってくれました。

前日までは台風の影響で天候が心配されていましたが、当日は風もなく穏やかな晴天に恵まれ海水浴日和となりました。

子ども達は海に入って元気いっぱいにはしゃぎ、笑顔と笑い声が自然の中に溢れました。恒例のスイカ割りでは、なかなかスイカに命中せず苦戦する場面もありましたが、最後に見事スイカが割れると大歓声が上がりました。みんなで美味しくいただきました。幼児さん達も持参した簡易プールで各々水遊びを楽しみました。

北海道の短い夏を満喫し今年もたくさんの笑顔に包まれた思い出に残る一日となりました。



実習生の紹介

名寄市立大学 R7.8.18~30



栗村慶正さん



高橋 快さん

札幌学院大学 R7.8.18~9.13



塩井龍志さん



番外編

8月30日(土)小雨がパラつく中、あさがお室の小学生4名と職員が町内をサイクリング。園をスタートし目的地のトワ・ヴェールまで往復約10キロの道のりを休憩しながら楽しみました。



夏休みの様子

夏休み中は各棟・すぎなそれぞれ小樽や函館や室蘭に外出し映画や買い物・食事を楽しんできました。町外で日帰りキャンプをした部屋もあり、自然の中でのびのびと楽しい時間を過ごしてきました。

~つくし園の9月の予定~

- ◆ 1日 新小1年就学前検査
- ◆ 3日 黒小避難訓練、白中学校内弁論大会、白小防災訓練
- ◆ 4日 黒小4年社会科見学
- ◆ 5日 分校水泳学習②、ぱんだ組社会科見学、寿高校説明会・一日体験入学
- ◆ 6日 熱帯神社祭(宵宮)
- ◆ 7日 熱帯神社祭
- ◆ 9日 防災フェア、白黒小5年宿泊学習結団式
- ◆ 10日 白黒小5年宿泊学習~11日、白中3年学力テスト、黒中2年宿泊研修~11日
- ◆ 12日 白黒小5年回復休業日、黒中2年回復休業
- ◆ 13日 誕生会
- ◆ 15日 敬老の日、ファイターズ観戦
- ◆ 17日 保健衛生の日、黒小3年社会科見学、白中学校祭特別時間割開始
- ◆ 18日 白小学芸会特別時間割開始
- ◆ 19日 こども園誕生会、寿高体育大会
- ◆ 21日 ニセコマラソン
- ◆ 22日 ニセコ高振休
- ◆ 23日 秋分の日
- ◆ 26日 体測、こども園秋の遠足・森のようちえん
- ◆ 27日 体測・コンサドーレ観戦
- ◆ 29日 寿高学期間休業
- ◆ 30日 黒小通知表配布、寿高学期間休業、ニセコ高前期終業式

~ご厚志に心より感謝申し上げます~

(R7.8.1~8.31)※敬称略

<ご寄贈> トドック、田中新作・駿、久保内優奈、佐藤登喜子、堀倉庫

中央ライフサポート、北海道街商協同組合、吉泉 椿

<ご寄付> 金子光司、北海道新聞社振興基金

常勤役職員からのご厚志については、お名前を控えさせていただきます。

~編集後記~

8月もお盆過ぎには寒暖の差が激しくなり、夜は一気に涼しくなった様子でしたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

さて、8月26日大鳥神社祭当日の朝 8時45分、お祭りの行列より一足早く「ワッショイ」「ワッショイ」と元気な声が園内に響き渡っていました。思わず足を運んでみると、幼児さん達が行列をつくり、ハッピー姿に笑顔で廊下を練り歩いていた。

数年後のお祭りを楽しみにしていますね。

D.A

